

廃アルミで発電

高岡・アルハイテック
千葉のホテルと協定

環境ベンチャーのアルハイテック(高岡市)は26日、ホテル三日月(千葉県木更津市)と廃アルミを活用した水素火力発電事業に関するパートナーシップ契約を結んだ。廃アルミから水素を製造するアルハイテックの装置をホテルの敷地内に設置し、水素を燃料とする火力発電で施設の電力の一

部を賄う。2026年の稼働を目指す。

ホテル側がアルハイテックに契約を打診した。この日、木更津市の龍宮城スパホテル三日月で締結式が行われ、アルハイテックの水木伸明社長(写真右)、ホテル三日月の小高芳宗社長(同左)が登壇した。

